



世界に希望を生み出そう

WEEKLY REPORT

高松東ロータリークラブ 週報

会長:藤井 武志 幹事:藤野 譲二



高松東ロータリークラブ

プログラムのご案内

今週

(創立第2636回) 令和06年04月16日

卓話「円座小学校交流事業の報告と
未来の子供たちへ」

国際奉仕委員会
副委員長 堀尾 春代 君

次週

(創立第2637回) 令和06年04月23日

卓話「漆の話」

職業分類委員会
委員長 北岡 省三 君

前週例会レポート

創立第2635回例会出席報告 令和06年04月09日

前々回の訂正	会員総数	出席免除会員
03/26 100%	46名	(a)0名 (b)8名
出席計算に用いた会員数	出席会員数	出席率
46名	35名	76.09%

会長報告

先日の夜間例会はお疲れさまでした。大変盛り上がったいい会であったと思います。
雨が少し残念でしたが、栗林公園の桜も綺麗であったと思います。よく見ていないですが。
さて日本人と桜は古来より深く関わってきました。
昔は田や畑の近くに植え、桜が開花すると田の神様が舞い降りたと信じられ、種まき開始の合図にしたり桜の満開は豊かな収穫の予祝をあらわしていたそうです。
芸術の分野では、山水画や障壁画に描かれ、和歌の世界では数多くの名歌も残っています。
それにしても何故、日本人はこれほどまで桜が好きなのでしょう。それは桜の花の生き様にあるのではないかと思います。
満開の豪華さとは裏腹に驚くほど短命な桜の花。
「花吹雪」と言われ、もっとも美しいとされる桜の散り様、その潔さが、特に日本人の心情に響くのではないかと思います。

メイクアップ

03/26 次年度理事会 北岡君

04/04 北海道2500ロータリーEクラブ 友國君

04/04 高松RC 片松君、四之宮君、大西君

04/05 eCLUB ONE 堀尾君